

# 総合計画の概要と審議会委員の任務について

## 1. 総合計画の概要

### 総合計画とは

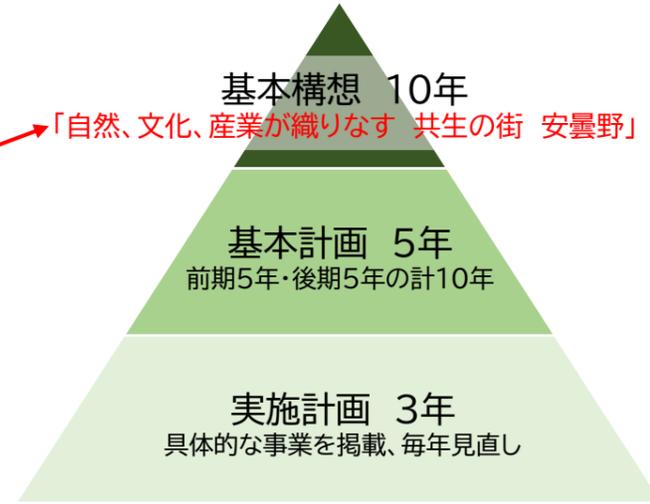
市政を総合的・計画的に運営するための計画です。市の最上位計画に位置付けられており、右図のピラミッドで構成されています。

### 基本構想とは

安曇野市の「将来ビジョン」など、まちづくりの基本的な理念を示しています。

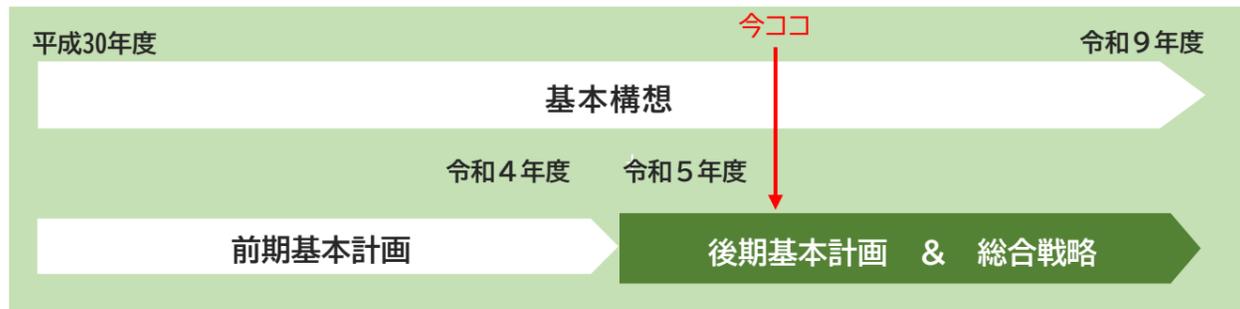
### 基本計画とは

分野毎の施策を示しています。



## 総合計画の期間

令和6年度は、基本構想10年間のうちの7年目です。  
後期基本計画では、5年間のうちの2年目に入っています。



## 2. 基本構想 平成30～令和9年度（10年間）

### 将来ビジョン

「自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野」

### まちづくりの目標（将来ビジョンを具現化するための目標）

- |     |                  |     |                  |
|-----|------------------|-----|------------------|
| 目標1 | いきいきと健康に暮らせるまち   | 目標4 | 自然と暮らしやすさが調和するまち |
| 目標2 | 魅力ある産業を維持・創造するまち | 目標5 | 学び合い 人と文化を育むまち   |
| 目標3 | 安全で安心に暮らせるまち     | 目標6 | みんなでともにつくるまち     |

## 3. 後期基本計画 令和5～令和9年度（5年間）

6つのまちづくりの目標を具現化するため、基本計画の中で45の施策を示しています。  
市では、45ある施策(高齢者福祉、商工業、防災、都市計画、教育、行財政 など)に対する行政評価(内部評価)を行っています。

**本審議会では行政評価の中でも、各施策の「課題」と「今後の方向性」に絞ってお示します。**

### 価値創出プロジェクト

後期基本計画の中で重点的、施策横断的に取り組む「価値創出プロジェクト」を設定しました。  
これは、安曇野の新たな魅力の創出に加え、既に存在する数多くの魅力を磨き上げることで、市内外の方に価値として認識してもらうための取組であり、次の5本柱で構成しています。  
現在、各プロジェクトごとに庁内連携会議を開催しており、後期基本計画の5年間で、様々な取組を推進すべく動いています。

誰もが活躍する共生のまち

誰もが活躍し、多様性を尊重するまちを実現

選ばれ続けるまち 安曇野

子育て世帯や移住者に選ばれるまち

AZUMINOブランドの発信

国内外に向けた安曇野の価値を戦略的に発信

文化・芸術中核都市の実現

文化・芸術活動を通じた交流人口の創出、市内活動の活性化

アウトドア・スポーツの聖地

アウトドア・スポーツを通じた観光振興や交流活動の推進

## 4. 審議会委員の任務 任期は令和6～7年度（2年間）

審議会委員の任務は、総合計画の策定と進捗管理の2本です。  
ただ、次期計画の策定は令和8年度以降になるため、**今年度は進捗管理のみ**です。

審議会の中では、市から主に以下の2点を中心に要点を説明します。

- ① 45ある施策の課題と今後の展開
- ② 市が毎年実施する市民意識調査(市民アンケート)の結果

よりよい市政運営を推進するため、委員の皆様には、各分野の見地から以下についてご発言をいただきたいと考えています。

- ・ 市(施策)の課題や今後の展開に対するご意見、ご提言
- ・ 各分野における情報共有(こんな動きがある、現場ではこのような課題がある、等)

※資料の内容について質問いただくことはもちろん可能ですが、限られた時間の中、ご意見や情報共有等を優先いただくと幸いです。

※審議会の前後にも質問をいただければ個別に回答させていただきます。